

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさま		
○保護者評価実施期間	R7年1月25日 ~ R7年1月29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	R7年1月25日 ~ R7年1月29日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・同施設内の認定こども園の卒園児が利用しており、安心して過ごすことができる。	・事業所内だけでなく認定こども園でも過ごし、交流している。	認定こども園で過ごす際に「おにいさんおねえさん」としての役割を楽しめるように工夫していきたい。
2	・少人数のため個々の子どもの状態を把握し、一人ひとりに応じた支援を行うことができる。	・一人ひとりに寄り添い、日々の活動の中において自立に向けた支援をしている。	・子どもが自己決定し、行動できるような環境づくりをさらに進めていく。
3	・子どものことを十分理解した専門性の高い保育士を配置し、法人内でも情報共有しチームで支援にあたることできる。	・職員が外部や内部研修を受講しやすい環境や、法人内等の研修に参加できる機会があり、研鑽に努めている。	・子ども一人ひとりの特性を理解し、健康に生活し、様々な場面においても人間関係や社会性を身につけられるように保護者・職員と情報共有し、成長を見守っていけるように努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後等デイサービスの利用児が少ないため、幅広い年代との関わりが少ない。	・利用者都合で休まれることが多い。	・感染症対策に十分気を付けながら、職員との関わりを通して学校や家族以外の人との関りから社会性を身につけるように支援内容の工夫が必要である。また、地域交流も合わせて行える様、検討していく。
2	・送迎車がない。	・送迎のための車や人員の整備が整っていない。	・安全に配慮し徒歩圏内の送迎を行う。
3			